

発達障がいの早期発見・早期支援と 保護者支援

発達障がいの早期発見・早期支援については、発達障害者支援法等によりその重要性が提唱されています。また、子どもの健やかな成長のためには、個々の発達特性を早期に発見し、適切に支援につなげることが重要です。

今回の研修会では、発達障がいの早期発見・早期支援に焦点を当て、乳幼児期の社会性の発達、乳幼児健診等において着目すべき行動や観察ポイント、保護者への支援方法等について、式部陽子先生にお話しいただきます。今後の健診、フォローアップ、見守り支援等に活かせるヒントが盛りだくさん。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

講師 帝塚山大学 心理学部 心理学科
准教授 式部 陽子 先生

【講師紹介】

心理学部卒業後、民間の自閉症児療育教室で療育スタッフとして自閉症児の療育に携わる。

大学院修士課程で発達障がいの心理臨床を学び、2004年1月よりひょうご発達障害者支援センター相談支援員として発達障がいのある幼児から成人の相談支援、発達支援に従事。

2014年4月～奈良教育大学特別支援教育研究センター特任教員として幼児から高校生の発達相談、教育相談に携わる。2019年4月～帝塚山大学心理学部心理学科 講師。2022年4月～同 准教授。

心理学部では「障害者障害児心理学」、「心理的アセスメント」、大学院では「障害者（児）心理学特論」等を担当。発達や子育てに関する研修講師などの地域支援も行っている。



●開催日時：令和7年10月10日(金) 午後2時から午後4時まで

●開催方法：Zoomによるオンライン配信
(参加用URL等は後日メールにてご案内いたします)

●対象者：乳幼児期・児童期の子どもの支援者 100名程度
(保健師、乳幼児健診従事者、保育士、幼稚園教諭、障がい児通所支援事業所職員、特別支援教育巡回相談員等)

●申込方法：徳島県電子申請サービス（右の申込用二次元コードまたは申込URL）からお申込みください。
講師への事前質問もお受けしております。

【申込URL】 https://apply.e-tumo.jp/pref-tokushima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15028

●申込締切：9月16日(火)

